

平成 22 年 4 月 26 日

各 位

能勢町（大阪）から、し尿処理施設受注 受注好調、平成 21 年度は計 7 件

当社はこのたび大阪府豊能郡能勢町からし尿処理施設を受注しました。

本施設の水処理には、当社の独自技術である膜分離高負荷脱窒素処理方式（IZX システム）が、汚泥の脱水には当社の主力製品である電気浸透式汚泥脱水機（スーパーフレーク）が採用されます。

IZX システムは、単一槽における高負荷・無希釈での生物処理と、膜による固液分離を組み合わせた処理方式で、多くの実績と高い信頼性を有しています。また、通常の脱水方法では汚泥含水率が 83～85%程度ですが、スーパーフレークは直流電流により汚泥と水を分離し、汚泥含水率 70%以下という低含水率を実現します。脱水に必要な薬品類や脱水汚泥の発生量を大幅に減量できますので、低ランニングコストです。

本施設は総合評価方式による入札であり、以上のような当社の技術提案力が高く評価されたものといえます。

【施設の概要】	1. 工事名称	能勢町し尿処理施設建設工事
	2. 建設場所	大阪府豊能郡能勢町
	3. 発注者	能勢町
	4. 発注金額	9 億 3 千万円（税抜き）
	5. 工期	平成 22 年 3 月～平成 24 年 3 月
	6. 計画処理量	21kL/日
	7. 処理方式	水処理設備：膜分離高負荷脱窒素処理方式（IZX システム）

本施設の受注によって、当社の平成 21 年度のし尿処理施設の新設あるいは受注額 5 億円以上の改造工事の受注件数は合計 7 件となり、好調に推移しました。他 6 件は以下の表のとおりです。

し尿処理のリーディングカンパニーとして本年度もより一層、コスト競争力・技術提案力を磨いてまいります。

施設名称	発注者	発注金額	受注月
西ノ島町汚泥再生処理センター	西ノ島町（島根県）	7 億円	5 月
薩摩川内市汚泥再生処理センター	薩摩川内市（鹿児島県）	12 億 7 千 2 百万円	7 月
（仮称）西北五汚泥再生処理センター	西北五環境整備事務組合（青森県）	34 億 6 千万円	7 月
壱岐市汚泥再生処理センター	壱岐市（長崎県）	18 億 3 千 9 百万円	10 月
東総衛生組合旭クリーンパーク	東総衛生組合（千葉県）	14 億 2 千万円	11 月
（仮称）し尿処理施設	気仙沼市（宮城県）	10 億 7 千万円	12 月

以 上